

1 目的

この要項は、公益財団法人ふくしま海洋科学館（以下「財団」という。）が定める博物館学芸員実習生受入要綱に基づき、大学からの博物館実習の希望者に対し、平成 31 年度に理事長が博物館学芸員実習を実施するために必要な事項を定めることを目的とする。

2 対象者

博物館実習希望者の在籍する大学で定めた学芸員資格取得に係る修得単位、学年等必要条件を平成 31 年度中に満たす者とする。また、大学においてふくしま海洋科学館で博物館実習するために必要な教科を履修し、その単位を平成 30 年度までに取得している者、将来の就職希望先が当館の業務内容と一致すると認められる者とする。

3 受入人数

実習生の受入は若干名とする。

4 平成 31 年度実習予定期間

平成 31 年 7 月から平成 31 年 9 月

実習期間は 10 日間を基本とし、大学側と協議の上決定する。

5 実習予定内容

教育普及活動、飼育業務、展示業務等

6 実習場所

ふくしま海洋科学館内

7 申請手続き

実習生が在籍する大学は、希望者の氏名、学部等を記入した博物館学芸員実習申込書（様式第 1 号）、博物館実習希望理由書（様式第 2 号）、博物館学芸員実習生調査票（様式第 3 号）及び論文（別紙）を添えて、財団理事長宛に提出する。

平成 31 年度博物館学芸員実習希望者論文については、次のとおりとする。

(1) 論文テーマ「ふくしま海洋科学館で学芸員実習を行う意義について」

博物館学芸員実習を行う場所として、当館を選んだ理由やどのようなことを学び将来の希望職につなげたいのかを詳述する。

(2) 字数は 2000 字以内（本文）とする。

(3) その他

①論文の書き始めにはテーマ・大学名・学部名・学年・氏名を明記する。

②ワープロソフトによる論文作成も可とする。

③原稿用紙を使用する場合は枠外にテーマ・大学名・学部名・学年・氏名を明記する。

提出期間は平成 31 年 3 月 1 日から同年 4 月 30 日（必着）までとする。

8 受入実習生の決定及び通知

財団理事長は、提出された書類及び論文により選考をし、受入の可否を決定する。その結果を平成 30 年 5 月 31 日までに文書で大学に通知する。

9 問い合わせ

公益財団法人ふくしま海洋科学館 命の教育チーム

T E L 0246-73-2539 F A X 0246-73-2527